

学校法人原宿学園 東京デザイン専門学校の基本情報

1. 学校の概要

□設置者

学校法人原宿学園（理事長：田波哲二）

□所在地

東京都渋谷区千駄ヶ谷3—62—8

□連絡先

TEL 03—3475—0171 Mail sogokikaku@tda.ac.jp（総合企画部）

□校長

今村 昭秀

＞校長のプロフィール・メッセージは[こちら](#)

□理事・監事

理事9名（校長1名、評議員選出4名、学識経験者4名）
監事2名

□評議員

評議員19名（職員6名、卒業生3名、学識経験者10名）

□学校の沿革

昭和41年10月 東京デザインアカデミーとして創立

昭和44年10月 東京都認可

昭和52年 6月 専修学校認可 東京デザイン専門学校に名称変更

昭和60年 2月 学校法人原宿学園設立認可

＞沿革の詳細は[こちら](#)

□学校の特色

基礎を鍛える質の高い教育

徹底した基礎力を育成することで様々な環境に柔軟に対応できる力を養います。

一人ひとりを大切に作る暖かい指導

各人の人格や個性、能力、興味・感心を尊重しながら、教育のプロと現役クリエイターが指導します。

将来を見据えたキャリア教育

授業の一環として行われる「キャリアデザイン」では、職業や仕事を理解しながら、デザイナーにも必須な社会性や人間性も含めたコミュニケーション能力を身につけます。

デザインの最先端・原宿がキャンパス

原宿の企業やショップ・商店街との産学連携で街を実際にデザインするカリキュラムを導入。日々の生活の中で感性を刺激し磨きます。

＞特色の詳細は[こちら](#)

2. 教育制度と学科別教育内容

□科目の評定(全学科共通)

- ・科目の目標に対する達成度と出席状況・授業態度等を総合的に判断し学期毎に評定します。
- ・評価は5段階評価としA、B、C、D評価を合格、E評価を不合格とします。
- ・出席の合格基準は原則として80%以上とします。
- ・評価「E」のうち、原則として出席が50%以上の者については、補習・再試験を受けた上で再評価する場合があります。

□進級・卒業判定基準(全学科共通)

- ・進級および卒業には履修したすべての科目の評価が「D」評価以上であることが必要です。

□授業時間(全学科共通)

1時限:9:00~10:30 2時限:10:40~12:10 3時限:13:10~14:40 4時限:14:50~16:20

□学期の始期・終期(全学科共通)

1期:4月1日~8月31日 2期:9月1日~11月30日 3期:12月1日~翌年3月31日

□課程修了による称号授与(全学科共通)

専門士

インテリアデザイン科は建築専門士(工業専門課程)、他の学科はデザイン専門士(文化・教養専門課程)

□学科別情報

インテリアデザイン科 (建築専門課程)

修業年限 2年

入学定員 60名 総定員 120名

専攻 住宅設計/インテリアデザイン・コーディネート

目標資格 2級建築士、インテリアコーディネーター、福祉住環境コーディネーター

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、CADソフト、製図用具

主な進路 建築、設計事務所、住宅設備、不動産、商業施設、リフォーム

主な科目 1年次 製図、空間演習、モデリング、CAD

2年次 住宅デザイン演習、インテリアデザイン演習、環境デザイン

>平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

>職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

ビジュアルデザイン科 (デザイン専門課程)

修業年限 3年

入学定員 35名 総定員 105名

目標資格 情報デザイン検定、色彩検定、DTP検定

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、アクリルガッシュ、デザイン筆セット

主な進路 広告制作、Web制作、映像制作、出版・編集・印刷

主な科目 1年次 ドローイング、写真、映像リテラシー、タイポグラフィデザイン

2年次 DTP、ブランディングデザイン、アートワーク、広告コミュニケーション

3年次 情報デザイン、映像制作実習、アートデザイン、Webコミュニケーション

>平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

>職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

クリエイティブアート科（デザイン専門課程）

修業年限 3年

入学定員 35名 総定員 105名

目標資格 色彩検定

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、アクリルガッシュ、パステル、デザイン筆セット

主な進路 アーティスト、メディアクリエイター、イラストレーター

主な科目 1年次 デッサン、アートテクニック、色彩演習、立体造形

2年次 フォトテクニック、グラフィックアート、デジタルワーク

3年次 自由表現ゼミ、メディアアート、アート研究

>平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

>職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

グラフィックデザイン科（デザイン専門課程）

修業年限 2年

入学定員 165名 総定員 330名

専攻 広告デザイン／編集デザイン／パッケージデザイン／グラフィックアート
／Webデザイン

目標資格 色彩検定、DTP検定、Web検定

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、アクリルガッシュ、パステル、デザイン筆セット

主な進路 広告制作、印刷、出版・編集、Web制作

主な科目 1年次 デザインベーシック、アドバタイジング基礎、DTP基礎、印刷・メディア論

2年次 アドバタイジング・SP、エディトリアル、商品企画・パッケージ、Webデザイン、グラフィックアート

>平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

>職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

イラストレーション科（デザイン専門課程）

修業年限 2年

入学定員 120名 総定員 240名

専攻 リアルイラスト／キャラクターデザイン／絵本

目標資格 色彩検定、DTP検定

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、アクリルガッシュ、リキテックス、パステル、デザイン筆セット

主な進路 広告制作、ゲーム・アプリ開発、セールスプロモーション、出版・編集

主な科目 1年次 デッサン基礎、発想演習、イラストベーシック、デザイン演習

2年次 イラストテクニック、リアルイラスト、キャラクターデザイン、絵本創作、デジ絵ドロー

>平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

>職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

マンガ科（デザイン専門課程）

修業年限 2年

入学定員 60名 総定員 120名

専攻 ストーリーマンガ／コミックイラスト

目標資格 色彩検定

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、ペン軸、筆ペン、スクリーントーン

主な進路 マンガ家、出版・編集、広告制作

主な科目 1年次 マンガ制作基礎、ストーリー演習基礎、クロッキー&デッサン、人物描画

2年次 マンガテクニック、マンガ制作、コミックイラスト、デジタルワーク

＞平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

＞職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

アニメーション科（デザイン専門課程）

修業年限 2年

入学定員 30名 総定員 60名

目標資格 色彩検定

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、ポスターカラー、デザイン筆セット、色鉛筆

主な科目 1年次 作画基礎、背景美術基礎、デジタル基礎、アニメ演出基礎

2年次 作画、デジタル撮影、Webアニメ、キャラクターデッサン

＞平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

＞職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

空間ディスプレイデザイン科（デザイン専門課程）

修業年限 2年

入学定員 30名 総定員 60名

目標資格 商業施設士、インテリアコーディネーター、色彩検定

主な教材 ノートパソコン、グラフィックソフト、CADソフト、製図用具

主な進路 商業施設、照明、舞台美術

主な科目 1年次 製図、空間演習、エキシビジョンデザイン、施工と図面知識、CAD

2年次 ショーウインドウデザイン、ショップブランディング、ディスプレイ演習

＞平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

＞職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

ファッションアクセサリー科（デザイン専門課程）

修業年限 2年

入学定員 25名 総定員 50名

目標資格 色彩検定

主な教材 彫金工具セット、デザイン筆セット、ノートパソコン、グラフィックソフト

主な進路 ジュエリー・宝飾

主な科目 1年次 メタル基礎技術、ワックスモデリング基礎、ジュエリー技法、カジュアルアクセサリー

2年次 ジュエリー制作、ファッションアクセサリー、ファッション雑貨、アクセサリー商品企画

＞平成30年度カリキュラムは[こちら](#)

＞職業実践専門課程の基本情報は[こちら](#)

3. 教職員

□教職員数(平成30年5月1日時点)

教員:98名 職員:26名

□学校運営組織

学校の主な組織と担当業務は以下のとおりです。

教務部:教育計画、教育課程編成、授業運営、学籍・成績管理、教材、図書、
産学協同活動、学生参加プロジェクトの企画・推進他

学生サービスセンター:学生相談、就職指導、各種学生サービス、学納金管理、奨学金、
留学生の就学支援、留学生に関する各種手続他

入学相談部:学生募集、入学手続き事務、ホームページの企画・運営

□主要委員会

学園運営委員会、教育課程編成委員会、学校評価委員会、人権擁護・個人情報管理委員会

4. 就職支援と職業実践教育・キャリア教育

□就職指導体制

学生サービスセンター(就職部)のスタッフと学級担任をはじめとする教員の連携により求人企業の開拓や就職活動支援を行っています。就職マニュアルの配布や模擬面接、業界セミナー、OB説明会などの就職関連行事、個別相談等により、学生が安心して就職活動に取り組める体制となっています。

また、定期的な就職実績企業の訪問や卒業生アンケートの実施等により就職後のフォローアップも行っています。

□職業実践教育

就職先での職業に直結する技術・知識を習得出来るようにデザイン関連業界団体や企業等との連携により、カリキュラムの設計、教材の選定、専門技術の指導方法等を毎年度検討し、見直しています。

また、各学科の関連企業や経験者の方を招いての特別講義や業界セミナー等を実施し、プロの仕事や業界事情の把握等に努めています。

□キャリア教育

全学生が履修する「キャリアデザイン」では、一般常識、社会人としてのマナー、デザイン業界研究、職業意識の醸成等、キャリア育成に必要な知識を学びます。また、授業課題や課外での学生プロジェクトでは企業や地域社会と連携するデザインワークにも積極的に取り組み、社会性向上を図っています。

5. さまざまな学生活動

□主な学校行事

入学式(4月)、健康診断(4月)、フレッシュャーズレクリエーション(4月)スポーツ大会(6月)、
海外研修旅行(8月・希望者)、保護者会(4・9月)、原宿祭(10月)、卒業制作・進級展(3月)、
卒業式(3月)

＞学校行事の詳細は[こちら](#)

□産学協同活動

実社会に直結した職業指導を行う専門学校として、企業等から実際に使用されるデザインの課題をいただき学生が制作にあたる「産学協同活動」の推進に努めています。学生たちはそうしたデザインワークや諸活動に積極的に取り組むことで、プロのスピードやコスト感覚、お客様(クライアント)のニーズを自分のデザインワークに反映させることが、いかに大事であるかといった点等を学んでいきます。

＞産学協同活動近年の実績は[こちら](#)

□同好会

学生の自主的な活動を学校公認で行っています。

広告研究同好会、映像研究同好会、写真同好会、バドミントン同好会、音楽同好会、国際交流同好会、
メディアイラスト同好会 他

□校友会

平成5年の創立30周年を機に卒業生で構成される校友会を設立し、卒業生同士の交流や奨学金等による在学生への支援等さまざまな活動を行なっています。

＞校友会ホームページは[こちら](#)

6. 施設と教育用設備

□校地・校舎

1号館: 渋谷区千駄ヶ谷3-62-8 地上5階、地下1階

教室、デッサン室、学生ホール、購買部、保健室他

2号館: 渋谷区千駄ヶ谷3-7-11 地上3階、地下1階

教室、木工室、ジュエリー工芸室、学生食堂、学生ロッカー他

3号館: 渋谷区千駄ヶ谷3-8-7 地上3階、地下1階

教室、デッサン室他

その他: 学生サービスセンター、出力室、図書室、社会活動推進室、等

□教育用設備

教育用コンピュータ: 約250台、木工機材、製図台他

>施設・設備の詳細は[こちら](#)

7. 学生生活支援

□学習・生活指導、学生相談

学級担任が学習、進路、学生生活などの指導を責任を持って行うほか、就職指導は学生サービスセンターのスタッフが就職先の紹介や就職活動の指導、個別相談等に当たります。留学生への支援は専門の留学生サポート室スタッフが行います。

□メンタルヘルスケア

学生サービスセンターが学生相談の窓口になるほか、メンタル面の相談は専門のスクールカウンセラーが定期的に来校して相談にあたります。場合によっては近隣の校医と連携して、医療機関の紹介なども行います。

8. 学費と経済的支援

□納付金

初年度(1年次) 122万円 2年次・3年次 104万円

総額 2年制学科 226万円 3年制学科 330万円

>納付金の詳細は[こちら](#)

□経済的支援制度

TDAスカラシップ、入学特待生、再進学支援制度、生活奨学金、留学生学習支援制度 他

その他、広域災害発生時等非常時は必要に応じて支援制度を制定

※現在、東日本大震災・熊本地震被災者支援学費減免制度を実施中

>経済的支援制度の詳細は[こちら](#)

9. 学校の財務

□財務の状況

中期計画による教育設備の整備や教職員の計画的採用など教育の向上を図りながら、学校法人会計基準に基き適正な財務状況を保っています。

＞財務状況の詳細は[こちら](#)

10. 学校評価

□学校自己評価

学校自己評価は専門学校が果たすべき重要な社会的責任であると認識し、平成15年度より組織的に取り組んでいます。

＞平成29年度学校自己評価報告書は[こちら](#)

□学校関係者評価

平成21年度より在学生保護者、卒業生、デザイン関連業界団体・企業等、教育に関する学識経験者の方など本校関係者よりご評価をいただき結果を公開しています。

＞平成29年度学校関係者評価報告書は[こちら](#)